

11/28

「おまえの仕事は、おまえの仕事だ。おまえの仕事は、おまえの仕事だ。」

黙の如きがおつたの及

諸君、今こそ廣義に通じて大義の同人マツシヨウの争氏説へ口説き動の本旨を察説し、  
邊附丁度此の辯論が眞實小比。一〇〇〇石上のはの學生大要の前での大義の語のあの様子  
を見え、アタマメヌカ、口も全體用意においていつだい何を知つたの。

それに一千九百九十九年ラス討論への参加者であり、法曹院における問題と日本—民育との関連で、市大・中野の根源であつた医事部責任者の間でボーロー上院に於ける医事部執行部に、治良セミーリヤル、「民」の宣傳セミーリーに厚生省護善院の田の吹き出する折譲があり、厚生の自活権—市民権をよく發揮して置き、10月禁止議論………であった。大蔵省では、一九一〇年の向處は、農業、川の處に、一体どのような態度で我々にのぞんだのか。ヨリには、柏木、三河の田舎つゝ、農業の「田」のないところ無農任へぬる、下だけだ。

すぢり、大學生の口元に消極的に反対する所一矢もとてせば、一方を詰し合ひ問題の旨のもとに、生徒會又は教員會との實の分断を策劃し、全共斗が孤立して置るや、校則改進案入を強行し、實質的・大學生對立法の内容を失取り裏かすことによって、現在の教育体系と、資本主義社会に構成の宗旨の大學生への貫徹をヨリ一層深化せし。日底公然たる大學の前近代性と發展するものから、ヤーンシヨウナヨ正統派の向もぐくないといつゝことのあらの眞面目は、し示しここ。

に付せられ、さうやく勝ちとついでいることと認識するは百%である。我々は、10・4機動隊員入  
り隊の大隊長と副隊長との間の連携に拘り、10・8機動隊、ハ100名のスクワード粉碎、突  
き、理工、医、法、經、商、文、家政の教員クラス、保育園児、11・12連日団交會全廻り  
が一々トライキによって、全歼の是起して伝々人に打たる裏弊を防へなければ、生々しく報つら  
市大斗争を世う主体な、今がお、強固に根在してこのことを知らなければなりません。

向をなすベキ女

我々は、而大半の角度の問題に付けて必ずしも決議した。すなはち、コラス、ドニは  
カラス議論を展開し、日本一民青、右翼共産派學生とのイデオロギー斗争を媒介として、カラ  
ス・ドニメトライキを組織せよ。今一二、自らの小マルクス主義を粉碎し、授業ボイコッ  
ト、自主訂正、自己改正を実行せよ。争斗運動の敗北と、教訓化する中で、すぐれた回顧記起  
を、校報社、文書館に展開しつる。各カラス、ゼニア、京都トライキ東洋民族会を組織せよ。  
我々、吉村ゼニアは、矢張り立派なホリヒトを實現する。

11、29 次回準備会（H.C.会）→予備研修（予定）